

展覧会のご案内

第60回 三省會書作展

3月21日(金)~23日(日)
四日市市文化会館(第3展示室)

第45回 墨友会書作展

3月28日(金)～30日(日)
四日市市立博物館(特別展示室)

第16回 芳雅会かな書展

4月26日(土)・27日(日)
くわなメディアライヴ 1 F
(多目的ホール)

第65回記念 書道竹深会展

5月4日(祝・日)・5日(祝・月)
くわなメディアライヴ1F
(多目的ホール)
『特別企画』
・中学生による軸装展
・小学生の大文字体験

第4回 瀟墨會書作展

5月8日(木)～11日(日)
愛知県芸術文化センター
(美術館ギャラリー8階G1室)

加藤子華 書の世界

5月31日(土)～7月21日(月)・祝
パラミタミュージアム2F

第25回 扇城印社展

10月下旬予定
桑名駅前周辺

お出かけ下さい



住所や姓号などの「変更届」及び「入会申込書」は中日本部事務局へ、また北勢支部長へはそのコピー等をメール・電話でご連絡下さい。

前回桜花賞をいただいた年は、コロナ禍の緊急事態宣言の最中で、授賞式が中止となり少し残念な気持ちでした。今回は準大賞受賞の電報に驚きつつ、授賞式に出席し喜びを噛み締めました。

師匠のように躍動感のある字、色気雰囲気のある字を書き込めるのです。未だまだで、勉強不足・力不足を痛感しております。

印刷された文字や電子媒体により表示される文字が多い時代に、敢えて「筆を持つて墨を書く」を楽しむながら、努力し、続けて行きたいと思えます。

日々の慌ただしさの中で筆を持つ時間を捻出するのが精一杯の有り様ですが、書に携わることの出来る環境に感謝し、温かくご指導くださる師・諸先生皆様に深く感謝致します。あまりにありがとうございました。

森
富華



準大賞

えある創立九十周年記念に栄
謝す。この大賞を賜り、感
導下さいました。長年ご指
導下さいましたおかげと深く
感謝しております。

この十年間は、一文
書や近代詩文など新しい表
現技法を模索してきました
したが、先生から何度も「自
分の今までやってきたこと
を、今回の作品は初心に戻
れ」と叱られました。蘇軾の詩「東籬の菊」に
花に纏めてみました。

自分の作品を見て力不
足な面も痛感しましたが、
今は自分に足りないものを古
典から学び、線の文字の大
小・流れ・余白等全てを研
鑽し、独自の作品を作して
いくのだと思います。今更
に一回精進して参りたいと
願っています。

ご希望のほど宜しく
お願い申し上げます。
ありがとうございました。

森
芳彩



準大賞

此度は、第七十三回中日書道展におきまして桜花賞を拝受し大変光榮に感じますと共に御指導いたされた方々にも厚く感謝申し上げます。

学生時代からのブランクを経て再び書道に親しむようになり二十有余年。上達の励みになるからと進められ中日書道展にも出品させていただき、書の世界が大変広がり、自身の書にも大きく影響していると感じております。

かねてから、古典の臨書を学ぶことを大切に「王羲之の書法に取り組んでまいりました。バラエティに富んだ作風に少しでも近づきたいと墨量や筆圧で線質を追求し、躍動感のある線を目指したい」と思っております。

書道を通けられる環境にならぬに感謝し健康にも留意しながら、今後も精進していく所存です。益々の御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

宇佐美吉恵



桜花賞

この度、令和六年度創立九十周年記念第七十三回中日書道展におきまして、栄誉あたる「桜花賞」を賜りました。誠にありがとうございます。これも偏に師川崎尚麗先生の温かい御指導と佳き書友に恵まれたお陰と感謝しております。

以前読んだ本の中に「すぐれた古典の鑑賞は、思や情操、審美眼を啓蒙させるだけ」でなく、鑑賞者自身の芸術的素養をも高めさせてくれる。書を学ぶのも、臨書から始まります。いきなり格好よく創作などと、背伸びをする前に、先ず身体で覚えるしまくらずに、徹底的に古典を臨書してください。」とありました。

この受賞を機に、更に古典に親しみ、尚一層、努力、精進を重ねてまいりたいと思っております。今後共、よろしく御指導下さいますようお願い申し上げます。

佐藤 桃華



桜花賞

この度、第七十三回中日書道展におきまして、花賞を賜いました。これがうございまして、ありがとうございます。先生は、書友の皆さまに深く感謝申し上げます。私が書道をはじめたのは、近所の方から新しいレ、綺麗な名前が書けるように参加した。初めは筆の持ち方で基本、線や円を書くて、生かした。熱心な指導と先生からの熱心な指導と、励ましにより続けること、で、二十一年経つた今、意識し書道に取り組めるようになりました。この度の受賞は、喜びよりも驚く方が大きく、身に余る光栄です。体力が続く限り、精進したいと思っております。今後ともご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

鷺野 嘉子



桜花賞



本年度は中日新聞四日市支局へ寄託致しました。
募金に御協力を頂きましてありがとうございました。

・ 右側 副支部長 竹内清泉
・ 中央 支部長 荒木友梅
・ 左側 小池豊徳支局長様

寄託日 令和六年十一月二十九日
金額 十万円

チャリティ
愛の募金